

聖愛

七月号
原町聖愛保育園

二〇〇八年七月一日 発行

雨上がりの園庭からは、子ども達の歓声が聞こえてきます。子どもたちの大好きな水遊びや泥遊びが多くなる時期ですが、十分に楽しみたいと思います。
また今月は、親子遠足や海遊び、夏祭りなどの楽しい事がたくさんあり、今から楽しみです。

保育参観・食育講話の感想

part 1

★「食」の講話、大変ためになりました。我が家では食へさせすぎで、量があきらかに多いです。よくかませて、少し食べる量を少なくしてみようと思います。おかわりの量も考えて与えないといけないと、つくづく考えさせられました。親も子ども成人病にならないように意識して食べさせることを考えたいと思います。M

★「食育講話」では、ためになるお話をたくさん伺うことができ、ありがとうございました。きちんと栄養のある朝食をとる事、一日二十品目を子供には食べさせる事、おやつは食事の一部と考え、菓子に偏り過ぎない事など、なるほどと思う「理由」と共に話していただいたので、とても理解できました。小さくしたりとろみをつけたり、混ぜ込んだりと工夫もいろいろありますが、野菜そのものの味わいを楽しめるメニューを家でもやってみようと思います。Y

★「つき組」になったわが子が、園ではどんな様子ですかと聞いているか内心ドキドキワクワクでした。実際目の当たりに見るわが子は、いつの間にかすっかり年長のお兄さんで、弱々しい感じの自信なげな姿が全くなくなり、頼もしくすら感じました。つくづく子どもは、心も体も確実に成長しているのだなと思われ、日々子ども達の保育に心をくだいて下さっている先生方に、改めて感謝の念を深くさせられた次第です。

食育の講話も、とても楽しくわかりやすく、具体的な話で有意義な時間でした。食べ物があるふれかえっているような現代の日本ですが、本場の意味での「豊かな食事」からは遠ざかっているように感じます。「こころをいかに育てようか」とは思っているものの、現実的には「ついつい」と疲れを言い訳に、一番肝心なはずの食事に手抜きをしまいがちです。講話の中で特に心に残ったのが、「大変だとは思いますが、十年が経てば後は、子どもが大きくなって自分で自分の食事を進んでいけるようになります」との言葉でした。幼い頃身につけた味覚や自分の体にとって、本当に必要な食べ物を進んでいけるはず、との励ましに、「よしがんばるぞ」との気持ち強くさせられました。(タメと言われるよりも)「こうすればこうなりますよ」と励ましを与えられる方が、もっとがんばってみたいという気になります。日々の食事作りも焦らず気長に、でも、ちよつと頑張つて「努力していきたい」と思います。B

★息子は「ほほほ」の歌の時に、全く体を動かしてなく少しがっかりしました。帰宅してから聞く「むずかしくはるか」などと言っていました。「食育」の講話では、目安の摂取量を、子供にとつてもらうのは大変だと思いました。実際に量つてみると、野菜の多さにビックリしました。A

★フルタイムで働いているため、子どもの食事のことは気にかけていました。今回講話をきいて改めて食とその環境の大切さを感じました。家では、ながら食が多かったような気がします。子どもの年齢が大きくなればなるほど、一緒に食事をする機会が減っている現代で、きちんと子どもと向き合えるの時期に、一緒に食事を楽しみたいと思いました。S

7月の主題

0、1、2歳児「たのしく」 3、4、5歳児「いきいきと」

暗唱聖句「主に望みをおく人は新たな力を得 驚のように翼を張つて上る。走つても弱ることなく、歩いても疲れない。」

イザヤ書 40章 31節

	保育目標	活動	保育者の配慮
てんし 0歳児	保育者に見守られながら遊びを見つけ楽しむ。	・温水遊び ・タオル、バスタオルを使い触れ合い遊び ・砂遊び ・散歩、外気浴での探索活動	・関心のあるものに動き出す姿を大切にしながら、砂、温水などの素材に触れて遊べるようにする。 ・一人ひとりの健康状態に気をつけ、衣服の調節や十分な休息に配慮する。沐浴により肌の清潔を保つよう心がけ、快適に過ごせるようにする。
つぼみ 1歳児	水、砂に触れて気持ちよさを感じる。	・水、砂遊び ・洗濯ごっこ ・ペットボトルシャワー ・魚つり ・保育者とかけこ(目的を決めて)	・水、砂などに全身を使って触れて遊べるよう、保育者も一緒に行いながら誘い、楽しさや面白さを伝える。 ・目的の所まで走ったり、物を取って戻ったり、動きたくなるような環境をつくり、共に体を動かして遊べるようにする。
はな 2歳児	いろいろな素材を見たり、触れたりして楽しむ。	・砂、泥遊び ・スライム遊び ・水あそび(色水、ジュース屋さんごっこなど) ・のりやハサミを使って製作 ・マット遊び	・興味を示し、やってみたいという気持ちが引き出せるように保育者が誘う。苦手な予へは、保育者や友だちのやっている楽しい様子を見せて、少しずつ慣れていけるようにする。 ・手や指先を使った遊びを通し、使い方を知らせながら、経験できるようにする。
ファミリークラス 3歳児	見たり、触れたり様々なものに興味を持ち、じっくり遊ぶ。	《室内》 ・短冊、笹飾り作り(全員) ※1 ・木のペンダント作り ※2 ・魚作り ※1、4 ・鼓笛隊(つき) ※5	・ハサミやのりを自由に使えるように準備をする。 ※1 ・繰り返し行い、色、手触り、形、組み合わせなどを楽しみ、作ることの面白さや発見に、保育者と一緒に心を向け取り組めるようにする。 ※2 ・水の感触に慣れるようにする。 ※3
	いろいろなことに興味を示し、意欲をもって取り組む。	《戸外》 ・走る(短距離)(全員) ※5、6 ・立ち幅とび(全員) ※5、6 ・竹渡り(つき) ※6 ・プール遊び ※3、5 ・ロープ渡り(つき) ※6	・ハサミやのりを使って形を表現し、さらに想像や工夫をしながら、作る喜びを味わえるよう誘う。 ※4 ・水の感触が楽しめるような遊びを提供する。個人差を考慮し、無理なく行うようにする。 ※3
	いきいきと活動し、面白さや楽しさを感じる。		・自分の思いを伝えたり、友だちの意見を聞いたりしながら、友だちと一緒にやることの楽しさや面白さを十分に感じられるようにする。 ※5 ・身体の使い方やバランスの取り方などを身につけ、さらに繰り返し楽しむことができるようにする。出来た満足感を共有し、自信がもてるようにする。 ※6



★参観日に参加できてとても嬉しかったです。まさか娘がお友達とおやつ準備をしたなんて、ちゃんと見ているもなんですね。家ではトイレットペーパーなどは、何も言わずとも交換してくれたり、夕食のときお箸などを並べてくれたりします。日々成長しているんだと実感します。S

★保育参観では、家では見られないような行動(衣類の着脱、たたむなど)がたくさん見られて、感動しました。何気に見えることが、たくさんあるって発見になりました。K

★はな組になって、自分で準備したりする様子を見て、とても感心しました。控えめな娘が、大きな声で答えたり、元気に歌ったり、遊んだりする姿を見るのが出来てウルウルしてしまいました。I

★参観日はお世話になりました。保育園での様子が見れてとても良かったです。トイレのほうも、家のオムツで少しずつおしっこをしてくれるようになって来ました。W

★娘も随分大人になって、集団生活にも慣れてきたみたいですね。泣いている子の手をつかんであげたのを見て、成長したなと思えました。子供たちもママがいるといつものようにはいかなさずね。隠しビデオカメラでも設置しない限り、いつもの風景は見れませんが、一度くらいいつもの様子を見たいものです。K

★いつもと違う雰囲気の中、戸惑いもあったと思うのですが、室内アスレチックを上ったり下ったりと、活発に動くのを見るのが出来ました。小さいながらもお友達との関わりを見られたと、嬉しく思いました。H

★家に居る時と保育園との様子では全く違いますね。保育園では毎日楽しく遊んだりしているようで、良かったと思います。S
★これまでは手助けをしてもらって側だったのに、しっかりと声掛けをしている息子の姿を見て、つき組さんらしさを感じました。H

★ほし組さんやつき組さんたちと過(す)こで精神的に強く、そして物事を落ちついて考えるように見えました。これからもたくさん学んでいって欲しいと思います。F

★参観では、私もじみ絵に挑戦してみました。でも楽しかったです。娘のダンスをしている姿がとっても楽しそう、いつもこんな感じにノリノリダンスをしてくるんだなあと思います。先生の紙芝居は楽しく、タメになりました。H

★つき組さんになってはじめての保育参観。なみ組のころとくらべて、随分大人になったなと改めて思いました。丸織りは、あつという間に何段も織り上げ、「かえるの歌」も上手に歌うことが出来ました。紙芝居を見ているとき、背筋をピンと伸ばし、真剣な姿が印象的でした。K

★保育参観では、昨年とは違う息子の様子を見ることが出来て良かったです。また、機織り体験ができ、お姉ちゃんが卒園のときに貰ってきた、織り機の使い方がよくわかりました。家に帰り、息子とお姉ちゃんの織り機で遊んでみたはイイのですが、仕上げ方がわかりません。時間があれば教えて下さい。K

◎ 7月の行事予定 ◎

日	園の行事	職員の予定
2(水)	一人暮らし老人の集い(つき・ほし)	養護教育センター(ト3)職員会議
3(木)	小人さんの音楽会 保護者会役員会	
5(土)	親子遠足(お弁当の日)	
7(月)	七夕お楽しみ会 夏祭り各クラス話し合い	
8(火)	合同礼拝(つき・ほし)	聖書研究「めくみの会」
9(水)	プール開き 子育てサークル(プーさん)	ケース会議
10(木)	ポップコーン	構造化会議
14(月)	避難訓練(花火指導)	
15(火)	しゃりん梅訪問(ほし)	聖書研究「タラントの会」
16(水)	子育てサークル(レインボー)	マネージャー会議
17(木)	小人さんの音楽会	夏祭り打ち合わせ
18(金)	海あそび(ほし・つき) 久米本先生指導	
19(土)	異年齢交流事業(つき・小3・4) 「わんぱく遠足話し合い」	
21(月)	海の日 休園	
22(火)	異年齢交流事業(つき・小3・4) 「お泊り話し合い」	
25(金)	巡回こたばの教室 じゃが芋掘り(ほし)	給食会議
26(土)	夏まつり・花火大会	
29(火)	わんぱく遠足	
31(木)	しゃりん梅訪問(ほし) 久米本先生指導	園内研修

一人暮らし老人の集い「七夕まつり」

- ・日時 7月2日(水) 園服着用 8時30分まで登園
- ・対象児 つき・ほし組

市内の70歳以上のお年寄りの方々と交流を持ちます。七夕にちなんだ歌やふれあい遊びをして、交わりのときを楽しみます。

プール開き 7月9日(水)



水遊びに必要な次の物を準備して下さい。

- ・水着：自分で着脱しやすい物。または、プール専用の布パンツ
- ・泥遊び用布パンツ：泥で汚れてもよいもの。
- ・タオル(フェイスタオル)：バスタオルや巻きタオルは不要。

※全てに名前をはっきりと書いて、レジ袋に入れて持たせて下さい。
※プール遊びや泥遊びをするのに、体調不良で心配な時はお便り帳などで担任までお知らせ下さい。

海遊び 7月18日(金) つき・ほし組
場所：シーサイドパーク

子ども達は今、図鑑や絵本などで海の生き物を見たり、貝殻などで遊んだりしていますが、今度は実際に海へ行って、発見や体験をしていく予定です。磯の匂いを嗅いだり、波の音に耳を傾けて聴いたり、波打ちぎわを走ったり、貝殻や海藻を拾ったり、砂浜に寝そべて空を見上げたり……。何をして遊ぶのか、期待に胸を躍らせています。

「たのしく」 今月の主題から・・・

水たまりは、子ども達の楽しい楽しい遊び場です。つぼみ組さんもはな組さんも、顔までどろんこになって夢中になって遊んでいます。砂場では団子作り。様子を見てみると、年少児は目の前の砂を両手で握りしめて作ろうとしています。すぐに崩れてしまいました。年長児は、同じ砂場でも作りやすそうな砂を見つけ、かたく握って固め、サラサラの砂をかけて団子を完成させていました。裸足になって、じょうろで水を運んで遊んでいる子ども達。水を流したり、穴を掘ったりして遊んでいます。真似て何かをしようとする年下児。夏は特に、水と砂が子ども達の、遊びたい気持ちを刺激するようです。子どもは楽しいと感じたら遊びが持続し、遊び込んで楽しめます。形にとらわれない水や砂は、その興味を十分に満たしてくれます。

子どもたちは、水や土の自然な素材を通してたくさんのごことに気づいたり、感じたり、心を動かされます。言葉にしてそれを表現できる子もいれば、言葉にならない思いを伝えようとする子もいます。その思いを受けとめ、共感することも大切です。「楽しかった」という思いが「またやってみたい」という意欲につながります。見て感じるだけでなく、触れて感じることも、また、五感を使った体験は感性を磨き、生涯子どもたちの記憶に残ります。(参考文献：キリスト教保育7月号)

「夏まつり・花火大会」(保護者会主催)



日時：7月26日(土) 16:00～ (雨天決行)
場所：原町聖愛保育園 園庭

「海と空」のテーマに添った企画で、地域の人々と祭りの喜びや楽しさを味わい、楽しく過ごします。夏まつり後に、花火大会も行います。保護者会役員会で決まる「食べ物のコーナー」の担当を、各クラスの保護者のみなさんで分担していただくようになります。ご協力下さい。なお、このための話し合いを次のように行います。都合で出席できない場合や当日参加できない方は、前もって担任までお知らせ下さい。

- ※保護者会役員会 7月3日(木) 19:00～
- ※各クラス話し合い(全保護者) 7月7日(月) 19:00～(各保育室)

室内履き(ビーチサンダル/7～9月)について

形は、親指と人差し指で挟む形の物に限ります。ビーチサンダル使用は、はな組以上ですが、強制ではありません。なお、外履き用靴は安全性から、ビーチサンダルは使用しません。

気をつけて下さい!



○「とびひになりやすい時期です。」
虫さされやあせもなどをかきむしったところにブドウ球菌などが付着して化膿するものです。そのままにしておいたり、不衛生にしておくと、ますます病巣がひろがり、ひどくなりますので早目に治療しましょう。皮膚を清潔にし、爪は切りましょう。

○「りんご病(伝染性紅斑)が流行っています」
両方の頬や腕に赤い斑点ができ、頬はりんごのように丸く赤くなります。発疹がおしりや太もものあたりにもでることがあります。似たような症状が見られた場合、医師の診断を受けて下さい。

2007年度 原町聖愛保育園収支決算を別紙の通り報告します。